

I 日時:新型コロナウイルスの影響により書面確認(2021年9月)

II 委員(順不同・敬称略):

【外部委員】 瀬戸千枝子(民生委員), 山先方江(元施設サービスご利用者家族), 崎家静(認知症専用デイご利用者家族), 廿日市市社会福祉協議会(伊藤竜也), 廿日市市高齢介護課・地域包括支援センターはつかいち(西本直哉)

【内部委員】 小野(施設長), 加芝(施設福祉サービス部), 瀬川(特別養護老人ホーム課), 田中(デイサービス課), 小田(ケアハウス係), 山野(居宅・訪問サービス課), 武田(総務福祉課)

III サービス向上委員会(運営推進会議)配布資料

1. 廿日市高齢者ケアセンター サービス向上検討委員会(運営推進会議) 議事次第
2. 2021年度 サービス向上検討委員会(運営推進会議) 開催要項
3. サービス向上委員会及びサービス向上検討委員会(運営推進会議) 設置規定
4. 半期のサービス提供実績(2021年3月~2021年8月)(別紙1)
5. 近況報告(現状と課題・取り組み)(別紙2)

IV 各委員より意見、質問等

1. 活動状況(別紙1, 2)についての意見・質問など
  - ・ 長引くコロナ禍で大変な毎日だと思う。
  - ・ デイサービス等休まず行っているので、ご利用者家族の方は大変感謝していると思う。
  - ・ 仕事の上でより一層の注意力を必要とするのに、職員を増やすこともなく全てを取り組むのは大変な苦勞だと思う。
  - ・ ご利用者の表情は見えないが、入所定員の増等、細部にわたって注意を払っていると感じた。
  - ・ 資格のない方でも介護の仕事に従事できる、育成プログラムを作成しているとのことで、人員に余裕が生まれるとよい。
  - ・ サービス向上受付票の申し出内容について(ヘルパー訪問時、使用する清拭用タオルの温度が低かった件)、これから寒くなり冷たい手で触れられると不快に感じるご利用者も少なくないと思われるので、気をつけることも大切なことだと思った。
  - ・ コロナウイルス等感染症の流行が稼働率、職員研修の実施等、事業運営に大きな影響を与えていると思う。
  - ・ 長らくデイサービス等を休止する等の影響から、ご利用者の定期的な利用に繋がらず、要介護状態が悪化することが考えられる。
  - ・ 感染症の状況を踏まえつつ、適切なサービス介入をすることにより、自立支援、重度化防止に資するように願います。
  - ・ 認知症のご利用者やご家族を支援する事業や介護人材確保に向けた事業については、感染症拡大防止の観点から、延期、中止、規模縮小等の判断、対策を講じながら実施を検討してほしい。

## 2. 当センターの活動に対する意見・質問など

- ・ 枕カバー等ご利用者が喜ばれる物を、工夫して取り組んでいることがよい。
- ・ 決まり事を実施しているだけでなく、必要に応じて話し合いを行っていることについて、実際にあるのとないのでは大きな違いがあるのでとてもよい。
- ・ コロナ禍での運営は大変だと思うがこれからもお願いしたい。
- ・ ケアセンターの先進的な活動が既存のネットワークによって他法人等の参考となり、ひいては廿日市市全体の地域福祉の推進に繋がっていくことを期待している。

## 3. その他意見等

- ・ 実際にケアセンターとの関りを持たなくなってから委員を受けているので、施設内の状況を知るためにコロナ禍が終息したらまた館内を訪問させてもらえるとうれしい。
- ・ 認知症の予防、改善対策として、水分摂取の大切さが報告されている内容で夏季の脱水対策を実施されていると思うが、年間を通して取り組んでもらえると有り難いと思う。

2021年度第2回委員会 2022年3月9日(水)予定